

平成 17 年 12 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (連結) 平成 17 年 10 月 26 日

上場会社名 コカ・コーラウエストジャパン株式会社 上場取引所 東 大 福
 コード番号 2579 本社所在都道府県 福岡県
 (URL <http://www.ccwj.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役、社長兼 CEO
 氏名 末吉 紀雄
 問合せ先 責任者役職名 執行役員財務部長
 氏名 田口 忠憲 TEL (092) 641 - 8581

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有 (「退職給付に係る会計基準」の一部改正に伴う変更)
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成17年12月期第3四半期財務・業績の概況 (平成17年1月1日 ~ 平成17年9月30日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況 (百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年12月期第3四半期	187,317	2.6	10,033	30.1	10,256	29.4	5,137	36.5
16年12月期第3四半期	192,305	6.4	14,364	3.8	14,533	4.2	8,094	2.3
(参考)16年12月期	253,248		16,860		17,065		8,564	

	1株当たり 四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年12月期第3四半期	66.13	66.04
16年12月期第3四半期	103.02	102.84
(参考)16年12月期	108.80	108.62

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率。

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

清涼飲料業界におきましては、スーパーマーケットにおける価格競争に代表されますように、引き続き企業間での激しい競争が繰り広げられており、依然として、清涼飲料各社を取り巻く経営環境は厳しい状況であります。

このような状況において、当社グループは、大いなる成長力と活力に満ち溢れるCCWJグループに生まれ変わるべく、平成15年度に掲げた3ヵ年の中期経営計画「皆革」の実現に向け、その最終年度となる当連結会計年度を「さらなる飛躍の年」と位置付け、グループ一体となって種々の活動に取り組んでおります。

当第3四半期連結会計期間の経営成績の状況は、次のとおりであります。

< 売上高 >

当社グループエリア内における販売数量は増加いたしました。全国のコカ・コーラボトラーで協働運営を行っているコカ・コーラナショナルビバレッジ株式会社が平成17年1月1日から本格稼働したことにより、従来当社グループが行っておりましたコカ・コーラボトラー各社への製品等の販売が無くなり、売上高は1,873億1千7百万円 (前年同期比2.6%減) となりました。

< 営業利益 >

売上高減少の影響を受け、売上総利益も減少いたしました。また、前第3四半期連結会計期間の営業利益には、退職給付制度変更に伴う過去勤務債務の償却による増益効果が22億7千万円含まれておりました。当第3四半期連結会計期間の営業利益は、これらを主要因として、前第3四半期連結会計期間に比べ43億3千万円減少し、100億3千3百万円 (前年同期比30.1%減) となりました。

< 経常利益および四半期純利益 >

経常利益は102億5千6百万円 (前年同期比29.4%減)、四半期純利益は51億3千7百万円 (前年同期比36.5%減) と、いずれも営業利益の減少を受け、前第3四半期連結会計期間に比べ減少いたしました。

(2)財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年12月期第3四半期	203,728	169,541	83.2	2,182.83
16年12月期第3四半期	207,117	166,768	80.5	2,146.96
(参考)16年12月期	207,216	167,036	80.6	2,149.99

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末(期末)残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年12月期第3四半期	11,884	10,643	3,333	19,694
16年12月期第3四半期	16,509	10,944	6,984	20,450
(参考)16年12月期	21,502	14,592	6,991	21,788

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況等につきましては、次のとおりであります。

< 営業活動によるキャッシュ・フロー >

営業活動によるキャッシュ・フローは、118億8千4百万円のプラス（前年同期比28.0%減）となりました。

当期よりコカ・コーラナショナルピバレッジ株式会社が本格稼働し、コカ・コーラボトラー各社へ全商品を全国規模で供給することになりました。それに伴い、同社から仕入れる商品代金の支払サイトが変更され、仕入債務が減少いたしました。これが主要因となり、当第3四半期連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは前第3四半期連結会計期間に比べ46億2千5百万円減少しております。

< 投資活動によるキャッシュ・フロー >

投資活動によるキャッシュ・フローは、106億4千3百万円のマイナス（前年同期比2.7%減）となりました。

前第3四半期連結会計期間は、効率的な資金運用を目的とした運用資産の見直しに伴い、保有していた公社債投資信託の解約を行ったことにより収入が増加していたため、結果として投資活動によるキャッシュ・フローは低水準でありました。このため、当第3四半期連結会計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期連結会計期間に比べ、3億円支出が減少しております。

< 財務活動によるキャッシュ・フロー >

財務活動によるキャッシュ・フローは、33億3千3百万円のマイナス（前年同期比52.3%減）となりました。

前第3四半期連結会計期間は、資本政策の一環として自己株式の取得を行ったことにより、財務活動によるキャッシュ・フローは高水準でありました。このため、当第3四半期連結会計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは前第3四半期連結会計期間に比べ36億5千万円支出が減少しております。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ20億9千3百万円減少し、196億9千4百万円（前年同期比3.7%減）となりました。

(参考1) 四半期個別経営成績等の概況(平成17年1月1日～平成17年9月30日)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年12月期第3四半期	143,022	3.3	9,155	26.8	9,568	26.2	5,152	29.2
16年12月期第3四半期	147,923	6.2	12,508	7.8	12,962	7.6	7,279	7.3
(参考)16年12月期	195,066		15,024		15,545		8,353	

	総資産	株主資本
	百万円	百万円
17年12月期第3四半期	186,339	166,022
16年12月期第3四半期	185,709	162,639
(参考)16年12月期	187,181	163,501

3. 平成17年12月期の連結業績予想(平成17年1月1日～平成17年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
通 期	249,500	13,400	13,600	7,100

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 91円41銭

(参考2) 平成17年12月期の個別業績予想(平成17年1月1日～平成17年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
通 期	190,000	12,700	13,100	7,300

	1株当たり年間配当金	
	期末	
通 期	円	銭
		20.00

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 93円98銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当第3四半期連結会計期間の経営成績を計画値と比較しますと、次のとおりであります。

(百万円未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	計 画 値	190,800	11,000	11,300
実 績	187,317	10,033	10,256	5,137
増 減	3,482	966	1,043	662
増減率(%)	1.8	8.8	9.2	11.4

(注) 上記計画値は、平成17年8月4日付で公表した通期の業績予想値に基づく数値であります。

当第3四半期連結会計期間の経営成績を計画値と比較しますと、販売数量減等の影響により、売上高、営業利益、経常利益および四半期純利益はいずれも減少しております。残り第4四半期の3ヵ月で、当第3四半期連結会計期間の減少分を取り戻すことは困難であると判断し、前回(平成17年8月4日付)公表いたしました通期の業績予想を上記のとおり修正いたしました。

なお、連結および単体の前回の業績予想と今回の修正予想との比較は次のとおりであります。

< 連結 >

(百万円未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A) (平成17年8月4日発表)	253,300	15,200	15,500	8,200
今回修正予想 (B)	249,500	13,400	13,600	7,100
増減額 (B) - (A)	3,800	1,800	1,900	1,100
増減率 (%)	1.5	11.8	12.3	13.4

< 単体 >

(百万円未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A) (平成17年8月4日発表)	195,300	14,600	15,100	8,500
今回修正予想 (B)	190,000	12,700	13,100	7,300
増減額 (B) - (A)	5,300	1,900	2,000	1,200
増減率 (%)	2.7	13.0	13.2	14.1

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって業績予想とは大きく異なる可能性があります。

四半期連結貸借対照表

(百万円未満切捨)

期 別 科 目	平成17年12月期第3四半期 (平成17年9月30日)(A)		平成16年12月期第3四半期 (平成16年9月30日)(B)		増 減 額 (A) - (B)	平成16年12月期 (平成16年12月31日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		金 額	構 成 比
(資 産 の 部)		%		%			%
流 動 資 産							
1. 現 金 及 び 預 金	14,807		15,363		555	15,524	
2. 受取手形及び売掛金	13,399		13,129		270	13,669	
3. 有 価 証 券	6,524		6,628		104	8,923	
4. た な 卸 資 産	6,784		12,061		5,277	12,762	
5. そ の 他	10,974		11,299		325	8,742	
貸 倒 引 当 金	81		85		4	81	
流 動 資 産 合 計	52,408	25.7	58,397	28.2	5,988	59,540	28.7
固 定 資 産							
1. 有 形 固 定 資 産							
(1) 建 物 及 び 構 築 物	18,508		18,051		456	18,559	
(2) 機 械 装 置 及 び 運 搬 具	13,064		14,669		1,604	14,252	
(3) 販 売 機 器	16,667		18,893		2,225	17,196	
(4) 土 地	34,213		34,793		579	34,389	
(5) そ の 他	1,840		1,568		271	1,438	
有 形 固 定 資 産 合 計	84,294	41.4	87,975	42.5	3,681	85,837	41.4
2. 無 形 固 定 資 産							
(1) 連 結 調 整 勘 定	-		55		55	34	
(2) そ の 他	2,800		2,438		361	2,808	
無 形 固 定 資 産 合 計	2,800	1.4	2,494	1.2	305	2,843	1.4
3. 投 資 そ の 他 の 資 産							
(1) 投 資 有 価 証 券	50,761		38,189		12,571	47,369	
(2) 前 払 年 金 費 用	9,396		16,630		7,234	7,749	
(3) そ の 他	4,346		3,615		731	4,156	
貸 倒 引 当 金	279		186		93	279	
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計	64,225	31.5	58,250	28.1	5,975	58,995	28.5
固 定 資 産 合 計	151,320	74.3	148,720	71.8	2,599	147,676	71.3
資 産 合 計	203,728	100.0	207,117	100.0	3,388	207,216	100.0

(百万円未満切捨)

期 別 科 目	平成17年12月期第3四半期 (平成17年9月30日)(A)		平成16年12月期第3四半期 (平成16年9月30日)(B)		増 減 額 (A) - (B)	平成16年12月期 (平成16年12月31日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		金 額	構 成 比
(負 債 の 部)		%		%			%
流 動 負 債							
1. 支払手形及び買掛金	3,502		8,034		4,532	7,891	
2. 1年以内に返済する長期借入金	-		203		203	203	
3. 未払法人税等	1,598		2,827		1,228	3,743	
4. 未払金	7,010		5,683		1,326	7,125	
5. 設備支払手形	259		30		229	96	
6. その他	6,206		7,322		1,116	5,390	
流動負債合計	18,576	9.1	24,101	11.6	5,525	24,451	11.8
固 定 負 債							
1. 退職給付引当金	2,841		3,166		325	3,146	
2. 役員退職引当金	189		330		140	345	
3. その他	8,140		8,260		119	7,874	
固定負債合計	11,171	5.5	11,757	5.7	585	11,366	5.5
負 債 合 計	29,748	14.6	35,859	17.3	6,111	35,817	17.3
(少 数 株 主 持 分)							
少 数 株 主 持 分	4,439	2.2	4,489	2.2	50	4,362	2.1
(資 本 の 部)							
資 本 金	15,231	7.5	15,231	7.3	-	15,231	7.4
資 本 剰 余 金	35,400	17.3	35,400	17.1	0	35,400	17.1
利 益 剰 余 金	129,841	63.7	127,379	61.5	2,462	127,849	61.7
その他有価証券評価差額金	971	0.5	644	0.3	326	449	0.2
自 己 株 式	11,903	5.8	11,887	5.7	15	11,895	5.8
資 本 合 計	169,541	83.2	166,768	80.5	2,772	167,036	80.6
負債、少数株主持分及び資本合計	203,728	100.0	207,117	100.0	3,388	207,216	100.0

四半期連結損益計算書

(百万円未満切捨)

科 目	期 別	平成17年12月期第3四半期 (A)	平成16年12月期第3四半期 (B)	増 減 (A) - (B)		平成16年12月期 自平成16年1月1日 至平成16年12月31日
	自平成17年1月1日 至平成17年9月30日	自平成16年1月1日 至平成16年9月30日	金 額	増 減 率		
売 上 高		(187,317)	(192,305)	(4,988)	(2.6)	(253,248)
売 上 原 価		(105,266)	(105,829)	(562)	(0.5)	(139,675)
売 上 総 利 益		82,050	86,476	4,425	5.1	113,572
販売費及び一般管理費		(72,016)	(72,111)	(94)	(0.1)	(96,712)
営 業 利 益		10,033	14,364	4,330	30.1	16,860
営 業 外 収 益		(879)	(828)	(50)	(6.0)	(1,090)
1. 受 取 利 息		238	205	33		273
2. 受 取 配 当 金		94	26	67		37
3. 不 動 産 賃 貸 料		213	222	9		294
4. そ の 他		332	374	41		484
営 業 外 費 用		(656)	(660)	(4)	(0.6)	(884)
1. 支 払 利 息		-	6	6		8
2. 有 価 証 券 売 却 損		28	44	15		44
3. 固 定 資 産 除 却 損		308	300	8		463
4. 不 動 産 賃 貸 原 価		92	107	15		135
5. リ ー ス 解 約 損		-	70	70		71
6. そ の 他		227	131	96		161
経 常 利 益		10,256	14,533	4,276	29.4	17,065
特 別 利 益		(316)	(64)	(252)	(391.9)	(158)
1. 固 定 資 産 売 却 益		75	64	11		71
2. 投 資 有 価 証 券 売 却 益		66	-	66		-
3. 国 庫 補 助 金 収 入		53	-	53		86
4. 収 用 補 償 金		121	-	121		-
特 別 損 失		(1,715)	(548)	(1,167)	(212.9)	(2,564)
1. 固 定 資 産 売 却 損		66	60	5		161
2. 減 損 損 失		-	-	-		505
3. 台 風 災 害 損 失		-	131	131		168
4. 地 震 災 害 損 失		65	-	65		-
5. 固 定 資 産 除 却 損		10	-	10		88
6. 固 定 資 産 除 却 補 償 金		287	-	287		-
7. 投 資 有 価 証 券 評 価 損		16	39	23		40
8. ゴルフ会員権等評価損		-	6	6		55
9. 子会社販売体制整備費用		-	-	-		383
10. 子会社社名変更費用		33	-	33		-
11. 新紙幣対応費用		1,086	309	776		583
12. 退職給付信託一部返還に伴う数理差異一括償却額		-	-	-		576
13. 酒 税 追 徴 額		149	-	149		-
税金等調整前四半期(当期)純利益		8,857	14,049	5,191	37.0	14,659
法人税、住民税及び事業税		2,701	4,366	1,664		5,310
法 人 税 等 調 整 額		927	1,381	453		707
少数株主利益又は少数株主損失()		90	207	116		76
四半期(当期)純利益		5,137	8,094	2,956	36.5	8,564

四半期連結剰余金計算書

(百万円未満切捨)

科 目	期 別	平成17年12月期第3四半期 (A) 〔自平成17年1月1日 至平成17年9月30日〕	平成16年12月期第3四半期 (B) 〔自平成16年1月1日 至平成16年9月30日〕	増 減 額 (A) - (B)	平成16年12月期 〔自平成16年1月1日 至平成16年12月31日〕
	科 目				
(資本剰余金の部)					
資本剰余金期首残高		(35,400)	(35,399)	(0)	(35,399)
資本剰余金増加高		(0)	(0)	(0)	(0)
1. 自己株式処分差益		0	0	0	0
資本剰余金四半期末(期末)残高		(35,400)	(35,400)	(0)	(35,400)
(利益剰余金の部)					
利益剰余金期首残高		(127,849)	(122,372)	(5,477)	(122,372)
利益剰余金増加高		(5,137)	(8,094)	(2,956)	(8,564)
1. 四半期(当期)純利益		5,137	8,094	2,956	8,564
利益剰余金減少高		(3,145)	(3,087)	(58)	(3,087)
1. 配 当 金		3,106	3,057	49	3,057
2. 役 員 賞 与		38	30	8	30
利益剰余金四半期末(期末)残高		(129,841)	(127,379)	(2,462)	(127,849)

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円未満切捨)

科 目	期 別	平成17年12月期第3四半期 (A) 〔自平成17年1月1日 至平成17年9月30日〕	平成16年12月期第3四半期 (B) 〔自平成16年1月1日 至平成16年9月30日〕	増 減 額 (A) - (B)	平成16年12月期 〔自平成16年1月1日 至平成16年12月31日〕
営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前四半期(当期)純利益		8,857	14,049	5,191	14,659
減価償却費		10,123	10,911	787	14,927
減損損失		-	-	-	505
連結調整勘定償却額		62	62	-	83
役員退職引当金の増加額(減少額)		155	6	162	21
退職給付引当金の減少額		305	227	77	247
前払年金費用の減少額(増加額)		1,647	3,324	1,677	5,556
退職給付信託一部返還に伴う投資有価証券の増加額		-	-	-	8,722
受取利息及び受取配当金		332	232	100	310
支払利息		-	6	6	8
持分法による投資損益(利益)		26	21	4	44
有価証券・投資有価証券の売却損益(利益)		37	38	76	38
有価証券・投資有価証券の評価損		16	39	23	40
固定資産売却損益(利益)		1	12	14	112
固定資産除却損		250	236	13	460
売上債権の減少額(増加額)		270	46	223	493
たな卸資産の減少額(増加額)		5,977	509	5,468	191
その他の資産の減少額(増加額)		2,658	2,285	372	68
仕入債務の減少額		4,389	919	3,469	1,058
その他の負債の増加額		607	1,956	1,348	241
役員賞与の支払額		38	30	8	30
その他		17	42	25	72
小計		16,555	20,793	4,237	25,697
利息及び配当金の受取額		282	186	95	304
利息の支払額		-	6	6	8
法人税等の支払額		4,953	4,463	489	4,491
営業活動によるキャッシュ・フロー		11,884	16,509	4,625	21,502
投資活動によるキャッシュ・フロー					
有価証券・投資有価証券の取得による支出		3,140	3,071	68	5,718
有価証券・投資有価証券の売却による収入		1,683	4,942	3,259	5,682
固定資産の取得による支出		11,342	12,982	1,639	15,049
固定資産の売却による収入		1,990	201	1,789	511
関係会社からの貸付金の回収による収入		62	62	-	62
定期預金の預入による支出		-	100	100	100
定期預金の払戻による収入		100	-	100	15
その他		2	2	0	3
投資活動によるキャッシュ・フロー		10,643	10,944	300	14,592
財務活動によるキャッシュ・フロー					
長期借入金の返済による支出		203	-	203	-
自己株式の取得による支出		9	3,929	3,920	3,937
自己株式の売却による収入		1	3	1	3
配当金の支払額		3,106	3,057	49	3,057
少数株主への配当金の支払額		15	-	15	-
財務活動によるキャッシュ・フロー		3,333	6,984	3,650	6,991
現金及び現金同等物の減少額		2,093	1,419	674	81
現金及び現金同等物の期首残高		21,788	21,869	81	21,869
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	1	19,694	20,450	756	21,788

(注)

(百万円未満切捨)

平成17年12月期第3四半期 〔自 平成17年1月1日 至 平成17年9月30日〕	平成16年12月期第3四半期 〔自 平成16年1月1日 至 平成16年9月30日〕	平成16年12月期 〔自 平成16年1月1日 至 平成16年12月31日〕
1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成17年9月30日現在)	1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成16年9月30日現在)	1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成16年12月31日現在)
現金及び預金勘定 14,807	現金及び預金勘定 15,363	現金及び預金勘定 15,524
有価証券勘定 6,524	有価証券勘定 6,628	有価証券勘定 8,923
預入期間が3ヵ月を超える定期預金 58	預入期間が3ヵ月を超える定期預金 173	預入期間が3ヵ月を超える定期預金 158
償還期間が3ヵ月を超える債券等 1,579	償還期間が3ヵ月を超える債券等 1,368	償還期間が3ヵ月を超える債券等 2,502
現金及び現金同等物 19,694	現金及び現金同等物 20,450	現金及び現金同等物 21,788

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

(百万円未満切捨)

	飲料・食品の 製造・販売事業	その他の事業	計	消去又は全社	連 結
平成17年12月期第3四半期 〔自 平成17年1月1日 至 平成17年9月30日〕					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	182,479	4,837	187,317	-	187,317
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1	10,679	10,681	(10,681)	-
計	182,481	15,517	197,999	(10,681)	187,317
営業費用	169,447	14,682	184,130	(6,846)	177,283
営業利益	13,033	835	13,869	(3,835)	10,033
平成16年12月期第3四半期 〔自 平成16年1月1日 至 平成16年9月30日〕					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	189,257	3,047	192,305	-	192,305
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1	11,475	11,477	(11,477)	-
計	189,259	14,523	203,783	(11,477)	192,305
営業費用	171,444	14,032	185,477	(7,537)	177,940
営業利益	17,814	490	18,305	(3,940)	14,364
平成16年12月期 〔自 平成16年1月1日 至 平成16年12月31日〕					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	249,226	4,021	253,248	-	253,248
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2	15,228	15,231	(15,231)	-
計	249,229	19,249	268,479	(15,231)	253,248
営業費用	227,505	18,540	246,046	(9,658)	236,388
営業利益	21,723	709	22,433	(5,572)	16,860

(注) 1. 事業区分は、当社で採用している売上集計区分によっております。

2. 事業区分

(1) 飲料・食品の製造・販売事業 ... 飲料・食品・酒類の製造・販売、食品の加工

(2) そ の 他 の 事 業 ... 貨物自動車運送業、自動販売機関連事業、保険代理業、リース業、不動産関連事業

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、当第3四半期連結会計期間3,811百万円、前第3四半期連結会計期間3,941百万円および前連結会計年度5,569百万円であり、親会社の総務部等管理部門に係る費用であります。

2. 所在地別セグメント情報

当第3四半期連結会計期間、前第3四半期連結会計期間および前連結会計年度において、本邦以外の国または地域に所在する連結子会社および在外支店がないため、該当事項はありません。

3. 海外売上高

当第3四半期連結会計期間、前第3四半期連結会計期間および前連結会計年度において、海外売上高がないため、該当事項はありません。

生産、受注及び販売の状況

1. 生産実績

生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(百万円未満切捨)

事業の種類別セグメントの名称	平成17年12月期第3四半期 〔自 平成17年1月1日 至 平成17年9月30日〕	平成16年12月期第3四半期 〔自 平成16年1月1日 至 平成16年9月30日〕	平成16年12月期 〔自 平成16年1月1日 至 平成16年12月31日〕
飲料・食品の製造・販売事業	9,403	62,681	83,372
その他の事業	-	-	-
合計	9,403	62,681	83,372

- (注) 1. 当社および三笠コカ・コーラボトリング株式会社(連結子会社)においては、平成17年1月1日から、コカ・コーラナショナルピバレッジ株式会社が全商品を全国規模でコカ・コーラボトラー各社に供給する役割を担うことに伴い、同日以降、生産形態が従来の自社製造から、全面的に受託生産方式に変更されました。このため、当第3四半期連結会計期間の生産実績の金額は、主として受託加工原価によっております。なお、前第3四半期連結会計期間および前連結会計年度の生産実績の金額は、主として製造原価によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 商品仕入実績

商品仕入実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(百万円未満切捨)

事業の種類別セグメントの名称	平成17年12月期第3四半期 〔自 平成17年1月1日 至 平成17年9月30日〕	平成16年12月期第3四半期 〔自 平成16年1月1日 至 平成16年9月30日〕	平成16年12月期 〔自 平成16年1月1日 至 平成16年12月31日〕
飲料・食品の製造・販売事業	98,716	45,181	58,523
その他の事業	512	466	571
合計	99,228	45,648	59,095

- (注) 1. 金額は仕入価格によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
3. 当社および三笠コカ・コーラボトリング株式会社(連結子会社)においては、平成17年1月1日から、コカ・コーラナショナルピバレッジ株式会社が全商品を全国規模でコカ・コーラボトラー各社に供給する役割を担うことに伴い、同日以降、ほぼすべての商品を同社から仕入れることとなりました。これにより、当第3四半期連結会計期間の飲料・食品の製造・販売事業における商品仕入実績は、前第3四半期連結会計期間に比べ、大幅に増加しております。

3. 受注状況

当社グループは受注生産を主体として行っていないため、受注状況の記載を省略しております。

4. 販売実績

販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(百万円未満切捨)

事業の種類別セグメントの名称	平成17年12月期第3四半期 〔自 平成17年1月1日 至 平成17年9月30日〕	平成16年12月期第3四半期 〔自 平成16年1月1日 至 平成16年9月30日〕	平成16年12月期 〔自 平成16年1月1日 至 平成16年12月31日〕
飲料・食品の製造・販売事業	182,479	189,257	249,226
その他の事業	4,837	3,047	4,021
合計	187,317	192,305	253,248

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
3. 主要な相手先別の販売実績については、総販売実績に対する割合が10%を超える相手先がないため、記載を省略しております。